

▶2014年度 役員(理事・監事)職務分掌

2014年度 役員(理事・監事)職務分掌

1. 理 事

理事は、「理事会を構成し、所務の執行を決定する」(定款第5章第22条第1項)。

尚、理事会は、運営規定第16条に定める事項を決議し、「本議会の業務執行の決定」(定款第6章第30条第1項)。各会議に於ける理事の関わり、位置づけ、職務等については会議実施要項に記載した。

以下、具体的な職務分掌について記載する。

1. 理 事 長: 理事長は「本会議所を代表し所務を総理し、理事会を召集してその議長となる」(定款第5章第22条第2項)

2. 副理事長: 副理事長は、「理事長を補佐し、あらかじめ理事長が定めた順序により理事長に事故がある場合はその職務を代行し、理事長が欠けたときは、その職務を行う」(定款第5章第22条第3項)

●2014年度順序

1. 福岡弘崇 2. 湯之原貴夫 3. 島田竜也

●組織全体の管理、円滑で活力あるLOM運営の指導

●グループ(室)間の連絡調整

●担当室、担当委員会の円滑かつ充実した事業構築の指導

●室長への助言による円滑な委員会運営・活動の指導

●各事業目的の充分なる達成のための助言

3. 専務理事: 専務理事は「常務を処理する」(定款第5章第22条第4項)

●財務運営並びに事務局管理

●総務室の運営指導及び助言並びに各室の連絡調整

●出向者・委嘱公職等の掌握

4. 室 長: (定款・諸規定において定めはない)

●副理事長或いは専務理事の補佐、また要請ある時にはその職務の代行

●担当委員会のグループ会議の召集、充実した運営

●担当委員会の円滑かつ充実した事業構築(委員会事業予算管理含む)の指導

●担当委員長への助言による円滑な委員会運営、

2014年度 役員(理事・監事)職務分掌◀

活動の指導

- 担当委員会の議案提出期限の遵守
 - 室間の連絡調整及び協力
5. 総務室長(事務局長)：(定款・諸規定において定めはない)
 - 上記室長の職務以外に事務局運営
 - 事務局員の管理
 6. 委員長：委員長は、「委員会の議長となり、会務を処理する」(運営規定第9条)
 - 具体的な職務については理事会上程および委員会運営取り決め事項参照

2. 監 事

監事は理事の職務執の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成する。(定款第5章第23条第1項)。以下法令に基づく職務について記載する。

〈監事の職務〉

1. 法人の財産の状況を監査すること
監事は、いつでも、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、本会議所の業務及び財産の状況の調査をすることができる。
2. 理事の業務執行の状況を監査すること
理事会の出席や理事の決裁書類・事務報告・理事の職務執行上のその他重要書類の閲覧を通じて理事の監督、特に定款・諸規定との「合目性」、手続き・承認等の「正当性」、そしてそれらが守られ実行され、且つ効果が上がっているという「事実性」に注意して行う
3. 財産の状況又は業務の執行に付き不備の廉あることを発覚したときは之を総会又は主務官庁に報告すること(主務官庁は兵庫県)
4. 前号の報告を試す必要があるときは総会を招集すること(会議実施要項 参照)